

「豊かな大阪湾」 保全・再生・創出活動推進ノウハウ集



令和6年3月

大阪府

目 次

はじめに	3
1. 大阪湾の特徴、めざすべき将来像	4
(1)大阪湾の概況	4
(2)めざすべき大阪湾の将来像	8
2. エコツーリズム及び環境保全活動（体験型環境学習）の概要	10
(1)エコツーリズム	10
①エコツーリズム推進の背景	10
②エコツーリズムの定義	10
③エコツーリズムの基本理念	11
④エコツーリズムに取り組む上での基本的な視点と配慮事項	11
⑤大阪湾におけるエコツーリズムの種類	12
(2) 環境保全活動（体験型環境学習）	13
①大阪湾における環境保全活動の背景	13
②大阪湾における環境保全活動の種類	13
3. 活動候補場所とその概要	15
(1)候補場所一覧	15
(2)活動候補場所の位置図	21
①海浜公園／②海岸・自然海浜	21
③干潟／④河川敷等	22
⑤環境学習施設・海洋体験等施設	22
⑥海釣り公園等／⑦漁港等	24
⑧景観鑑賞／⑨歴史的施設	25
(3)活動候補場所の概要	26
①海浜公園	27
②海岸・自然海浜	34
③干潟	47
④河川敷等	57
⑤環境学習施設・海洋体験等施設	62
⑥海釣り公園等	77
⑦漁港等	83
⑧景観鑑賞	96
⑨歴史的施設	101

4. 活動事例	104
(1)大阪湾における活動事例	105
事例1：公益社団法人大阪自然環境保全協会（ネイチャーおおさか）	105
事例2：大阪府立青少年海洋センター	106
事例3：きしわだ自然資料館	108
事例4：NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター	109
事例5：NPO 法人地球環境市民会議(CASA)／一般財団法人環境事業協会	111
事例6：一般財団法人環境事業協会	112
事例7：男里川干潟を守る会	113
事例8：自然と本の会	114
事例9：せんなん里海公園管理事務所	115
事例10：海遊館	116
事例11：NPO 法人共生の森／大阪府	118
事例12：ENEOS 株式会社堺製油所	118
事例13：阪南市他（地元小学生が育てたアマモ苗を大阪湾へ移植する活動）	119
(2) 他の海域における活動事例	120
事例14：NPO 法人あそんで学ぶ環境と科学倶楽部	120
事例15：一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会	121
事例16：天神崎の自然を大切にする会	122
5. エコツーリズム（エコツアー）の実施	124
(1)エコツアーの企画・検討	124
(2)エコツアーのモデル事例について	136
6. 体験型環境学習の実施	156
(1)体験型環境学習の企画・検討	156
(2)体験型環境学習のモデル事例について	168
＜参考資料＞	
・参考資料1「補助金等情報」	184
・参考資料2「アンケート様式（例）（エコツアー用）」	189
・参考資料3「アンケート様式（例）（体験型環境学習用）」	191
・参考資料4「参考文献、情報サイト等」	193

はじめに

大阪府では、令和4年10月に策定した「豊かな大阪湾」保全・再生・創出プランにおいて、多面的価値・機能が最大限に発揮された「豊かな大阪湾」の実現に向けて、湾奥部における生物生息場の創出や、企業等と連携した技術開発、府民等の環境保全活動の推進等に取り組んでいます。

大阪湾における環境保全・再生・創出活動は、2025年の大阪・関西万博の開催や近年のSDGsの認知度向上により企業やNPO、学校等の関心が高まっているものの、活動を実施するにあたっての必要なノウハウが確立されていないことから、新たな活動が広まりにくいという課題があります。

このため、多様な主体による大阪湾の保全・再生・創出活動を活性化し、府内各所で新たな取組みが実施されるよう、大阪湾の環境保全に関する普及啓発や、活動を実施するにあたっての必要な手順・課題等を取りまとめたノウハウ集を作成しました。

今後、このノウハウ集が活用され、「豊かな大阪湾」の実現に向けた活動がより一層広がることを期待しています。